

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社 学研データサービス

②施設・事業所情報

名称：	みらいく木月園	種別：	認可保育園
代表者氏名：	園長 藤原 貴子	定員（利用人数）：	60（59）名
所在地：	211-0025 神奈川県川崎市中原区木月4-28-2		
TEL：	044-750-7191	ホームページ：	https://www.miraiiku-h.co.jp/
【施設・事業所の概要】			
開設年月日	2018年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：	株式会社みらいく		
職員数	常勤職員： 18名	非常勤職員：	2名
専門職員	保育士 18名	栄養士	0名
	看護師 1名	調理員	0名
	用務員 0名		
施設・設備の概要	居室数： 保育室6室、調理室、事務所、相談室、職員休憩室・更衣室、シャワー室、沐浴室	設備等：	3階バルコニー、エレベーター

③理念・基本方針

<企業理念>
 豊かな暮らしを育む
 <みらいくの理念>
 みらいを共に育み、いきいきと輝く
 <保育理念>
 子どもが豊かに生きる力を育む
 <保育目標>
 ・関係するすべての人と共に健やかな心と体を育みます
 ・主体性を育みます
 ・互いに思いやる気持ちを育みます
 ・命を大切に作る心を育みます
 ・コミュニケーション力を育みます
 ・感性や表現力を育みます

④施設・事業所の特徴的な取組

みらいく木月園は、東急東横線「元住吉駅」より徒歩10分ほどの県道沿いにあり、開園は2018年4月1日です。3階建ての園舎は、ヒノキ、杉、アカシアなどの木材がふんだんに使用され、木の香りが心地よい温かみのある空間となっています。3階のテラスは、水遊びを楽しんだり、電車を見たり、子どもたちが大好きな場所となっています。

保育理念である「子どもが豊かに生きる力を育む」の実現を目指して、食育では、栽培活動や食材に触れるなどの経験を通して食事の楽しさや命を大切にする気持ちをはぐくんでいます。木育では、近隣公園に散歩に出かけ自然に触れて、豊かに生きる力と主体性をはぐくんでいます。2022年度より、アクティブラーニングの手法を取り入れたハイスコープカリキュラム（幼児教育プログラム）を段階的に導入して、子どもたちの能動的、自発的な学びを促進し、非認知能力を伸ばす保育を目指しています。こうした保育実践の取り組みの振り返りを生かせるよう、ドキュメンテーションやエピソード記録、公開保育などを行って、職員間の意識を高めながら、保育の質の向上を目指して取り組んでいます。

保護者対応については、日々のコミュニケーションを大切にして、信頼関係を構築できるよう努めています。園便りやクラス便り、保健便り、給食便り、献立表などは、連絡用のアプリを活用して配信しており、園の保育の方向性や取り組みの様子などをわかりやすく保護者に伝えていきます。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年5月25日（契約日）～ 2022年11月1日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	回（年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

◆子どもたちが生きる力をはぐくめるよう、保育を実践しています

園では、食育や木育、2歳児クラスで導入したハイスコープカリキュラムのほか、保健指導や3～5歳児クラスの縦割り保育、行事の取り組みなど、園生活のさまざまな活動場面で、アクティブラーニングの手法を取り入れて保育を実践しています。子どもが自分で考えて遊びを展開していく主体性、意欲や協調性などの非認知能力、また、受援力（助けてと言える力）などを伸ばしていけるよう、職員は、子どもとていねいにかかわりを持ちながら、声かけや援助を行っています。子どもたちは、みんなの前で自分の考えを発表したり、友だちと頑張り認め合ったり、年下の子どもを思いやるなど、さまざまな経験を積み重ねながら、成長しています。

◆園全体で学び合える環境づくりを行って、保育の質の向上につなげています

子ども一人ひとりを観察する力が磨かれるよう、日々の保育の中で「エピソード記録」を行って職員間で共有し、保育実践の振り返りにつなげています。園内研修では、「マルトリートメント(不適切な保育)」について学び合い、「言葉かけ変換表」の作成につなげ、公開保育では、職員間で互いの気づきを伝え合い、保育実践に生かしています。食育や保健指導では、保育士、栄養士、看護師が連携を図り、活動内容を立案しています。看護師による勉強会では喘息の対応について知識を深め適切な対応を行えるようにしています。このように、必要な技術や知識を園全体で学び合える環境づくりを行って、職員の意識と保育の質の向上につなげています。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今年度、初めて三者評価を受審させていただき、保育運営や保育内容についての振り返りを丁寧に行う良い機会となり、改善を進めております。保護者アンケートでは、保育内容や保育園の対応について、理解を深めてくださっているご意見も多くあり、たいへん感謝しております。引き続き、子どもたちが豊かに生きていく力を育み、保護者様に安心してお子様を預けていただき、地域に愛される保育園となるよう、さらなる保育の質向上に努めてまいります。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり